

もっと交通機関を利用しよう！キャンペーン② 函館バスの巻

路線バスの利点は？

路線バスの利点は、こまめに停まるため、利便性が高いことです。

当町においては、函館方面からの路線は、函館・松前線や小谷石線があり、6往復運行しています。

また、知内方面へは、さらに木古内・松前線もあり、13往復運行しています。

江差方面へは、平成26年に廃止となったJR江差線の代替バスが6往復運行しています。

近隣へのお出かけの際は、路線バスを利用してみてはいかがでしょうか？

ICAS nimocaを持ちませんか？ICカードで便利に

ICAS nimoca（イカすニモカ）とは、函館バスや函館市電で利用でき、さらに、相互利用できる交通機関やコンビニエンスストアでもお支払い可能な、交通系ICカードです。

■特徴

- ・全国相互利用可能
- ・ポイントがたまり、お買い物にも使える
- ・函館バス全線（一部を除く）で乗り継ぎ可能

■使用方法

乗り方～乗車口横の読み取り機にタッチ

降り方～運賃箱についている読み取り機にタッチ

■発売額 1枚 2,000円

（利用可能額1,500円、デポジット500円）

■販売場所

函館バス知内営業所 ほか各営業所

函館駅前バス案内所 函館バス車内 ほか

フリーパスを使って、旅行はいかがでしょうか？

函館バスでは、様々なお得なキップを発売しています。その中で今回紹介するのは「江差・松前周遊フリーパス」です。

■きっぷ名

江差・松前周遊フリーパス～千年北海道手形～

■販売場所

江差町観光情報総合案内所（9時～17時）

道の駅「みそぎの郷きこない」（9時～18時）

函館駅前バス案内所（9時～18時）

北斗市観光交流センター観光案内所（9時～19時）

■有効期間

2日間又は3日間

■おねだん

2日券 大人3,000円 3日券 大人4,000円

子ども半額（いずれも税込）

■きっぷの内容

道南西部9町エリア内の路線バス（函館バス）に

2日間又は3日間乗り放題

■販売期間

2日券 令和3年3月30日（火）まで販売

3日券 令和3年3月29日（月）まで販売

■特典

ハートランドフェリーの窓口でフリーパス提示で、フェリーの2等運賃が20%割引

■活用例

例えば 松前半島周遊を通常のバス路線で乗り継ぎの場合、函館→松前2,100円、松前→江差1,830円、江差→函館1,900円と、合計5,830円が必要ですが、フリーパスを使用すると、1,830円お得。しかも3日間乗り放題です。

■注意事項

バス車内ではお買い求めいただけません。ご利用の際は、あらかじめ乗車前に上記の販売所にてお買い求めください。なお、電話、インターネットでのご予約は承っておりません。

■お問い合わせ

函館バス函館駅前バス案内所

☎0138-22-8111（9時～18時）

まちづくり新幹線課まちづくりグループ

☎01392-2-3131